

臨時号

TSUNAN-TOWN

平成 25 年 12 月 20 日号

発行：津南町議会

責任者：議長 河田強一

議会議会だより

つなまち



住民・議会懇談会が開催されました。

	議 員		10月15日(火)	10月16日(水)	10月18日(金)	10月21日(月)	
1班	伊林康男・根津勝幸・栞原洋子	議長 河田 強一	津南原集落センター 2人	相吉公民館 3人	芦ヶ崎公民館 17人	中深見公民館 7人	参加者 男 145人 女 18人 合計 163人
2班	吉野 徹・津端眞一・風巻光明		卯ノ木公民館 7人	加用公民館 6人	田中公民館 12人	結東克雪管理センター 11人	
3班	草津 進・滝澤茂光・桑原 悠		十二ノ木集落センター 8人	小島公民館 4人	足滝公民館 14人	太田新田公民館 8人	
4班	大平謙一・中山 弘・村山道明		陣場下公民館 12人	辰ノ口公民館 6人	大井平公民館 9人	反里口公民館 9人	
5班	藤ノ木浩子・恩田 稔・石田タマエ		朴ノ木坂公民館 1人	城原公民館 10人	宮野原公民館 9人	所平克雪管理センター 8人	

(1) 町長部局に対する質問・要望事項

懇談会出席者から出された要望事項のうち、議会の権限上回答できない事項及び直ちに解決できないと判断した事項については、これを執行機関(町長部局)へ通告してその対応を求めるとしました。現時点での対応についての回答を記載しました。

(2) 議会に対する質問・要望事項

懇談会出席者から出された要望事項については、これらを真摯に真剣に受け止め、議会の役割を果たしていくため、今後検討すべきものを記載しました。要望事項の検討は、総文福祉・産業建設の各常任委員会及び議会運営委員会、特別委員会で行うとともに、全員協議会において全体的な検討をしました。

平成25年 住民・議会懇談会 質問と回答・対応

総務課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●地内のお堂の所に国の土地があり関東財務局が買うか、賃借料を払ってくれときている。他の集落もあるらしいが？(卯ノ木)	基本的集落で対応をお願いします。
	●集落として成り立たない所がある。若い人がいなくなっている。どうしたらこれを打開できるのか？(田中)	いろいろな分野で後継者がいなくなっているのは事実として受け止めています。全国的にも大きな問題ですが、即効薬がありません。就業対策や限界集落対策の組合せが重要であり尚いっそう努力いたします。 議会 重要な課題であると考えています。
	●5年～10年～30年先を見ると高齢化などにより集落として成り立たなくなるところがある。前倉は7軒のうち4人の年寄(女性)がいるが、10年以内にはなくなる。結東や秋山郷も30年くらいで殆どなくなってしまう。どう考えているのか？(結東、足滝)	津南町の79集落のうち、限界、準限界集落は65%程度です。いろいろな案を考えていますが、特効薬的な対策はありません。就業対策や限界集落対策の組合せが重要で、尚いっそう努力いたします。 議会 重要な課題であると考えています。
	●最近地中の安定した温度(15℃)を活用し、夏は冷房に、冬は融雪に利用する設備が商用化しているようだがどのようなものか？(結東)	この地中熱を活用するプロジェクトは新潟県の成長戦略の一つでもあります。ただ冬は暖房の補助として活用できそうだと聞いていますが、融雪についてはまだ実用化されていないようです。
要望	●十二ノ木「セブンイレブン」前の信号の自動感知化を要望したい。今は押しボタンを押さないで渡る人が多い。冬場は特に危ない。(十二ノ木)	関係機関に要望しています。現在順番待ちの状況です。 議会 議会の建策要望事項に取り上げました。
	●災害対応で、豪雨や豪雪に対し、避難所など各集落での訓練を含めて、より一層避難方法を充実されるように指導していただきたい。(陣場下)	災害時の避難については、町で避難場所は指定されています。それ以外のことについては、現状を熟知している集落から率先して対応をいただき、町からの支援が必要であればご相談ください。

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
要望	●津南町での仕事はできるだけ地元業者を使ってもらいたい。十日町市の業者がだいぶ入っている。(加用)	工種により津南町に事業者のない特殊工事もありますが、町の事業は基本的に町内業者に発注しております。地震災害復旧の時は下請で町外からも応援を受けておりました。
	●広報無線の使い道、放送方法はもっと工夫の余地があると思う。マンネリ化か？聞こえているけど、聞かなくなっていることが多々ある。(小島、卯ノ木)	他の市町村との状況を見比べ、より良い広報を検討します。 議会 工夫をしてもらうよう総務課に伝えました。
	●透析患者の足の確保は課題。バス車内で無線連絡を取れるようにし、もう少し交通の連絡が取れるようにならないものか。津南病院で透析ができると良いが。(足滝)	ご意見承りました。現状では難しい問題です。
	●上郷地区振興協議会への運営費支援をしてほしい。(大井平、宮野原)	教育委員会で校舎管理等を委託しておりますが、地区活動における運営費補助はしていません。 議会 上郷地区協議会の取り組みは、地域づくりという点からも全町に広めていくべき取り組みです。今後、議会内でも議論し、運営への支援ができるよう努力していきたいと考えます。
	●宝山荘の温泉を上郷中学校へ引き込みし、廃校舎利用できないか。(大井平)	活用方法の提案であり、空き校舎・空き保育園利活用検討委員会で検討します。
	●津南原小学校の活用を検討してもらいたい。(所平)	空き校舎・空き保育園利活用検討委員会で検討します。 議会 議会の建策要望事項に取り上げていました。
	●上郷中は耐震構造になっていない。イベントをやろうにも危険なので使えない。崩すか使えるようにしてほしい。(足滝)	空き校舎・空き保育園利活用検討委員会で議題にあげ、今後の対応について意見を出し合って十分に検討することとしています。
	●空き家を、町が購入して利用したらどうか。(大井平)	空き家を町が購入することは無理だと思われませんが、移住者を受け入れる中で、空き家のあっせんも進めています。
	●町のデマンドバスは大変ありがたい。(所平)	ご意見ありがとうございます。
	その他	

福祉保健課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●町民検診に最近は特に大金が必要になるがなぜか？(城原)	<p>⇒ 病気の早期発見の受診を健康診査の場で希望者に実施しています。(以前はなかった) そのために従来よりも自己負担が多くなったように感じるのだと思います。</p>
	●町老人クラブの会員が減っている。増やす方法はないのか模索してほしい。(辰ノ口)	<p>⇒ 課題として常にあります。従来の取り組みと現在の時流が異なることが大きな理由と考えられます。会社等をリタイアした後も個人的な趣味や仕事を重視する傾向にあり、いつ老人会に入らなければならないといった義務感や慣習が薄れてきています。単老の規約で強制的な入会の決まりをうたうことは難しく、本人の自主性を尊重せざるを得ません。しかし、地域における老人会の存在や活動の役割は大きく、このまま減少することは、老人会が実施してきた活動の必要性やこれから向き合うこととなる介護や認知症に対する取り組みも含め、地域で力を合わせて解決しなければならないことは多く、理解を得て会員の増加に繋げる必要があります。</p>
	●学童保育の経費が高い。特に夏休みは1万円近くかかる。十日町市は負担額の上限を定めているが、津南町も上限を定められないか。学童保育を4年生まで対象にできないか。特に冬場は暖房等が必要になるので。(城原)	<p>⇒ 利用料の上限については検討したいと考えています。対象児童は、原則小学校1年生から3年生ですが、事情によっては4年生の受け入れも可能な場合がありますので、ご相談ください。</p> <p>議会 学童保育について十日町市の実態を調べたところ、利用料月額に上限を設けており、8月以外は月5,500円、8月(夏休み)は7,000円(生活保護法による被保護世帯は無料)でした。日額では400円です。(午前のみ200円、午後のみ300円) 支援児童においては希望があれば高学年も受け入れていました。より皆様が利用しやすいよう学童保育の負担軽減や更なる充実を求めています。</p>
	●母子手当が1世帯月額5,000円では安すぎるのではないか。(城原)	<p>⇒ 津南町では国の助成制度に加えて、町独自の手当を設けて支給しているものです。</p>
要望		

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
要望	●介護施設を増やしてほしい。(宮野原)	⇒ 平成27年度に小規模特養(定員29人)の開設が予定されています。その他は将来の展望を考慮しつつ検討します。
意見	●ヘルパーが不足しているが、外国の人の雇用を推進すれば良い。(宮野原)	⇒ 外国人の介護士等の雇用の推進は、それぞれの事業所の方針によります。

地域振興課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
農政	質問	⇒ 現在のところ抜本対策が見つかりません。限界集落の農業用水、生活用水は重要と考えており、すぐには無理ですが、限界集落共有の農道や水路管理を町全体で助け合う方法がないか検討しています。組織づくりから進めたいと思います。
	要望	⇒ 米粉は、小麦粉の代用としては、価格が高いことが使用のネックとなっています。今後とも小麦粉の代用ばかりでなく、米粉独自の製品開発を検討したいと考えています。
	要望	⇒ 認証米制度は、今後も永続的に続ける必要があると考えています。販売面でも認証制度の効果は高いと思いますが、補助金は永続的に継続することは困難であると考えます。 議会 議会の建策要望事項に取り上げました。
	意見	⇒ ご意見承りました。
	●周辺の限界集落では、もう田んぼは作っていない。また水源管理もできなくなってきている所もある。高齢により全体的に水の管理ができない状況が続いているが？(加用)	⇒
	●米粉を積極的に活用し、活気をつけてもらいたい。(大井平)	⇒
	●町認証米制度は、市場で知名度が定着してきた。農家のために是非継続してほしい。(陣場下)	⇒
	●集落内の工事等は高齢化で人手が足りない。(環境整備事業等)(朴ノ木坂)	⇒
	●要望を並べればきりが無いが、後継者問題が一番だ。集落は33世帯で、そのうち一人暮らしが10世帯ある。どんどん村の活力がなくなる。平成27年度から小学校が遠くなるのも心配だ。(太田新田)	⇒ 地域振興課 抜本的な対策はありませんが、色々な施策を組み合わせながら、取り組んでいきたいと思っております。 教育委員会 小学校統合後の通学については、遠いから課外活動ができないなどということがないように、責任をもって対応していきます。

地域振興課関係

※文末の()は会場地名

		質問・意見・要望	回答・今後の対応
商 工	質問	●中心部の大割野の商店街はシャッター通りとなってきた。商店の活性化をどうするのか？小布施町は発展しているが？（加用）	<p>⇒ 空き店舗を貸してもらえない、賃借料が高いなどの理由により進んでおりません。「ふれあいセンター」も取り壊しました。商工会、商協、行政、議会みんなで考える課題です。小布施町のように葛飾北斎を使った誘客や街並みの整備など人を引き付ける魅力作りが必要ですが、街並み整備を全て町が負担することは大変困難です。</p> <p>⇒ 町内の比較的大きな事業所や施設では十日町市の方が半数程度勤めています。求人しても津南町の方が来ないケースもあり、Uターンなどを促進する抜本対策が必要です。議会、行政で真剣に考えていきたいと思えます。また職種や待遇を限定すると希望される業種が少ないわけですが、住環境や生活面で良いところもたくさんあり、PRしていきたいと考えています。</p>
		●若者が働く場所がなく定住できない。問題解決は？（加用）	
	要望	●マウンテンパーク津南の委託契約が終了することを聞いている。現在建物や展望台など周辺が荒れている。ジオパーク認定のためにもこれを活用することを希望する。（陣場下）	⇒ 委託契約は27年3月までとなっていますが、契約を継続するかどうか未定であり、現行と同様な契約はできないと考えています。契約終了となった場合、施設の活用方法を考えます。
		●会社、事業所等雇用の場がほしいがどうか。（芦ヶ崎）	⇒ 会社等の誘立地はなかなか困難ですが、つとめて努力したいと考えています。
		●企業誘致ができないか。（芦ヶ崎）	⇒ 今年、水工場を誘致し雇用の場の確保に努めたところですが、さらに誘致に努めたいと考えています。
	意見	●ふれあいセンターを壊した跡地の利用方法で、同じ施設を建て直す計画はできないか。（陣場下）	⇒ ふれあいセンターは老朽化のため取り壊しました。利用頻度や費用対効果が低く、建て替えは無理と考えています。文化センターや総合センターの活用をお願いします。
観 光	要望	●ジオパークも良いが、津南は遊ぶ所がまことに少ない。湯沢に行くと魚野川沿いに公園がたくさんあり、バーベキューや川遊びが楽しめる。津南も芝生がある所を増やしたらどうか。（小島）	⇒ 現時点で具体的な計画はありません。津南には自然と触れ合う場所がたくさんあります。 議会 中津川運動公園を大いに利用していただきたいと思えます。
		●ひまわり畑の回りの草刈りをしてほしい。（芦ヶ崎）	⇒ 現在行っていますが、さらに回数を増やしたいと思えます。

		質問・意見・要望	回答・今後の対応
観光	意見	●ひまわり畑だけでなく、相乗効果の上がるような菖蒲や、コスモス等の植栽もあるのでは。(芦ヶ崎)	ご意見のとおりであり、今後付加価値をつけていかないと、遅れをとることになるので研究したいと考えています。

建設課関係

※文末の()は会場地名

		質問・意見・要望	回答・今後の対応
道路・除雪	要望	●線路を渡る道路の幅が狭く、長年要望しているが、JRは地域住民のことを考えていないのかなと思う。水路は根気強く要望していれば可能性はあるのか。線路のせいで小島集落は上下に分断されたようなものだ。(小島)	冬期間の幅員を確保し、今のような状況に至っていますが、水路も河川も線路を横断しているところは難しいと考えます。 議会 議会の建策要望事項に取り上げました。
		●冬吹き溜まりになるところが何箇所もある。何とかしてもらえないか。(相吉と城原間、城原と中子間)(城原)	現在、津南町管内で24時間体制の道路除雪をしている路線は、国道117号だけです。道路状況によって除雪を行っていただくよう継続して県へ要望します。
		●上郷地区振興協議会名で要望しているが、今井-足滝線に雪崩危険箇所がある。たびたび要望を出しても進まない。足滝だけでなく、穴山、寺石の人も通るので対策してほしい。(足滝)	事業として取り組みが難しく、現時点では雪崩柵を設置することは考えていませんが、こまめな雪庇落としで対応していきます。
	意見	●加用もあと何年かすると1/3になる。小集落点在では町除雪費も膨大だ。中心部へ集める町づくりを考えてはどうか。学校の統合を考えると若者が中心部へ出てしまう実態がすでにある。(加用)	美雪町に住宅を建て替えています。いざとなると住み慣れたところから出たくないという実態もあります。除雪には国県道で106km、町道で105km行っています。集落の実態を考え今後も対応していきます。
		●町道路線除雪は、良好であり感謝している。(反里口)	ご意見ありがとうございます。
下水道	質問	●下水道は、一人暮らしの家はつなぎ込みが難しい。100%になれば料金は下がるのか？(小島)	人口減少により、下水道事業の予算も厳しい状況であり、100%になっても下げる予定はありません。

◎ 教育委員会関係

※文末の()は会場地名

		質問・意見・要望	回答・今後の対応
学 校	要望	●上郷・芦ヶ崎小学校の将来統廃合については、十分協議していただきたい。(大井平、宮野原)	⇒ 平成20年3月24日に津南町小中学校適正規模検討委員会から町長へ答申されたことを重視しつつ、地域の意見・要望を参考にして進めます。上郷小学校については、答申ではしばらく現状のままとなっていますが、今後も地域の声や動きに注視していきます。
	要望	●マウンテンパーク津南のクロカンコースの整備を希望する。廃止すべきでない。(陣場下)	⇒ 地域振興課 クロカンコースの廃止は全く考えていません。今後も継続的に管理したいと考えています。 教育委員会 夏季もローラースキー等の利用が高まっており、通年どおりの維持管理に今後も努めます。
	要望	●今井城本丸周辺の木を伐採し整備されたい。史跡見学者が多くなった。駐車場も合わせて整備して欲しい。(大井平)	⇒ 今井城跡は昨年遅くに県史跡指定を受けたため、当初予算に間に合わず、今年度補正予算で危険な枯れ木を伐採しました。今後、周辺整備には地権者及び地元地域の理解と協力を得ながら進めたいと考えています。ジオパーク構想でも核となる重要な史跡の一つと考えております。

◎ 税務町民課関係

※文末の()は会場地名。

		質問・意見・要望	回答・今後の対応
質 問		●津南地域衛生施設組合は十日町市で建設中のゴミ処理場と合併するのか？(結束)	⇒ そういう動きもありますが、まだ方向づけは行っておりません。 議会 慎重に検討を行います。

議会関係

※文末の()は会場地名

		質問・意見・要望	回答・今後の対応
産業建設	意見	●ニューグリーンピア津南は、社宅や污水施設の老朽化が激しく、これらの補修は大変な問題になる。(十二ノ木) ➡	昨年、議会でも視察しており重大な問題と認識しています。
		●TPPについて議会でどんな議論をしているのか。農業への影響がどうなるのか。(十二ノ木) ➡	個人的には賛成の人もいますが、農業への打撃は大きく、TPP反対の意見書を提出しています。
議会報	意見	●インターネット中継は見えないが、議会報を楽しみに拝見している。(陣場下) ➡	ご意見ありがとうございます。今後ともより親しみやすい議会報にしていきます。
	要望	●議会報がマンネリ化だ。見たくなる議会報を研究して欲しい。(卯ノ木) ➡	ご意見ありがとうございます。研修など通じて見やすい広報づくりに努力いたします。
議会運営	意見	●議員としての活動ぶりを4年間一度も広報にして出さない議員がいる。だから選挙中だけだと辛口を言われる。(津南原) ➡	議員個々の問題になりますが、ご意見承りました。
		●一番の問題は議会の活性化だ。報酬ではなく、若い人にとって魅力ある議員活動が必要だと思う。入りたくなる議会が必要だ。(卯ノ木) ➡	ご意見承りました。
		●懇談会で大勢集まる魅力ある活動にして欲しい。(卯ノ木) ➡	ご意見承りました。大勢の方が興味を持ってお集まりいただけるように努力します。
		●議会傍聴雰囲気は、町長と議会が良心的に進められている感じだ。(陣場下) ➡	ご意見ありがとうございます。
		●議員は町全体の活動をしてもらいたい。今日の懇談会は良い。(陣場下) ➡	ご意見ありがとうございます。今後とも努力いたします。
		●役場職員や議員がいる集落は、町などの情報が早い。(陣場下) ➡	議員は全町1区と考え活動するようしております。ご要望などございましたらお知らせください。
		●「今の議員は報酬を受け取って何をやっているのか」という声が多い。報酬が低すぎるため、活動が低調なのではないか。(加用) ➡	報酬は上げられないのが現状です。いろいろな活動を行っています。

		質問・意見・要望	回答・今後の対応	
議会運営	質問	●町の総合振興計画に沿って施策がなされているのかどうか精査しているのか？（中深見）	⇒ 外因等により計画の進捗が遅れているものもありますが、基本的には計画に基づいて行われており、進捗状況は常に精査しています。	
		●議会内で原発の再稼働をどう考えているのか？（結束）	⇒ 津南町も 50km 圏内に入るところもあり議論しています。県の動きを注視しています。	
		●議員の海外視察は効果があるのか？（結束）	⇒ 各委員会で県内と県外視察を行っていますが、海外視察は行っていません。視察は町の将来的な課題に関することや、議員資質の向上を目的として行われるものです。視察終了後は報告がなされ、問題意識などの共有が図られています。	
議員定数	質問	●定数について議員自体はどう考えているのか？（結束）	⇒ 議員は個々それぞれの考えがあります。議会では議員定数特別委員会を立ち上げ、現在検討しているところです。	
		●委員会では定数を削減する理由や報酬についても考えないのか？（反里口）	⇒ 議員の適正数や報酬額も考え検討しているところです。	
	意見	●あまり減らすと、小さな集落、組織のない若者が出にくくなる。行政のチェックも甘くなるのではないか。定数を減らすより、報酬を減らして議員を増やしてもいいのではとも思う。（十二ノ木）	⇒	ご意見ありがとうございます。議員定数特別委員会における議論の参考とさせていただきます。
		●あまり少ないのはどうかと思うが、果たして 16人も必要なのかとも思う。委員会は全部の議員でやれば良い。地域の声は待つのではなく、もっと拾いに行ってほしい。優秀な人を確保するためにはある程度の額の報酬を。（十二ノ木）		
		●今行政サービス、仕事量が多い。議員を増やすことが必要だと思う。（陣場下）		
		●町のためにやる町議がない。本気でやるなら 10～ 12名でもいい。報酬を上げていいと思う。（相吉）		
		●若い人がなぜ出ないのかと言うと、関心がないから。あと自分の仕事で手いっぱい。（小島）		

◎ 議会関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
議員定数 意見	<ul style="list-style-type: none"> ●家族で暮らしていける報酬にして、専門にやってもらいたい。(芦ヶ崎) ●4年毎に選挙がある。長期的な保障がないために生活が不安。若者は出ない。(大井平) ●議員定数は適正である。減らしすぎると、山間部の声が届きにくくなる。(所平) 	<p>ご意見ありがとうございます。議員定数特別委員会における議論の参考とさせていただきます。</p>

議長お礼の一言

本年も、出向く議会として議員3人1組で4日間20集落におじゃまをし、議会懇談会を開催させていただきました。夜分雨の中にもかかわらず、大勢の皆様からご来場いただき、貴重なご意見等をたくさん賜りました。

ここで出されたご意見、ご質問、ご要望を議会に持ち帰り検討いたしました。この内容につきまして、「議会だより臨時号」として発行させていただきますのでご覧ください。

集落総代さんはじめ、多くの皆様のお世話になりました。紙面をお借りし厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。